

33才 無所属 戸田市議会議員 ふみひと

すがわら 文仁



討議資料 20号 すがわら文仁(ふみひと)レポート 戸田市美女木 8-21-6

本人

9月は防災月間です！



防災グッズは最低これだけ必要(消防庁より)

印かん、現金、救急箱、貯金通帳、懐中電灯、ライター、缶切り、ロウソク、ナイフ、衣類、手袋、ほ乳びん、インスタントラーメン、毛布、FMラジオ、食品、ヘルメット、防災ずきん、電池、水



詳しくはHPで！



防災訓練で消火器の練習！(今年2月)



大阪府高槻市の複合施設
指定管理者制度特別委員会の視察(8月20日)



PROFILE

昭和50年7月30日生まれ 33歳
身長170cm 体重64kg A型 獅子座
美谷本小 美笹中 県立伊奈学園総合高校
日本体育大学卒 明治大学公共政策大学院修了
若手政治家養成塾事務局長 埼玉坂本龍馬会幹事
大前研一氏主宰「一新塾」16期生
戸田市体操協会会長 日本地方自治学会会員
【資格】 中学・高校教員免許(保健・体育)
【趣味】 史跡巡り 読書 B級グルメ
【特技】 体操 スキー のび太並み早寝
【好きな言葉】 為せば成る(上杉鷹山)
【夢】 努力した人が報われる社会の実現！
【家族】 父(元教諭)・母(体操指導者)
妹(元五輪選手)・愛犬(ラブラドル・レトリバー)
【HP】 sugawarafumihito.com
【携帯】 090-8462-6482

すがわら文仁とは？

スポーツ家に生まれ、子どもの頃から体操競技、サッカー、競技スキーと様々な競技を経験。父と同じく教員を目指して大学に入学し、スポーツトレーナーとして頑張る。卒業と同時に教員採用試験に挑むも挫折。この頃、現在も活躍する若手政治家に出会い政治に夢を抱く。卒業後はスポーツインストラクターとして地元で仕事をしながら、子どもの体力低下や中高年のメタボリック症候群などに問題意識をもつ。その後、学校設立ボランティアの活動に参加してカンボジアやミャンマーを訪れ、政治によって国民の生活が大きく左右されることに気付き、政治の道に進むことを決意する。
ジバン(後援会)・カンバン(知名度)・カバン(お金)の無い中、夢と情熱と使命感だけを胸に29才で市議会議員選挙に立候補して2位で当選。平均年齢53才の市議会でも最年少として活動中。
現在、スポーツで培った行動力で、積極的に政策提言する議員として、公共経営の視点で市政改革に挑む日々。また、しがらみ、ムダづかいのない市民主権の政治を目指す県内外の若手政治家の仲間達と共に「若手政治家養成塾」を立ち上げ、若手政治家を育てる活動が新聞各紙やテレビ、ラジオに取り上げられている。

9月議会の一般質問(9月1日現在の予定)

発言通告と解説(答弁は後日お伝えします!)

市職員互助会への公費支出について

・廃止を含めた検討を進めるべきではないか。

昨今の厳しい財政のなか、公務員の福利厚生に対して税金である公費を支出する事について疑問視する声があがられています。大阪市職員互助会のヤミ退職金支出の問題に端を発し、職員互助会への公費補助については、市民から大変厳しい目が向けられています。戸田市は現在、さいたま市を除く、県内69市町村中、川口、所沢、東松山に次いで4番目に公費支出が多い団体となっております。また、公費支出を廃止している市町村が今や28団体(41%)を数えるに至っております。多くの自治体がゼロにしている状況を考えますと、やはり廃止は避けられない議論ではないかと思っております。公費支出の全額廃止を含めた体制づくりを提言します。

市民協働のまちづくり政策について

・寄付による投票条例の制定により、市民の政策選択の枠を拡大してはいかがか。

寄付による投票条例とは、自治体が条例で寄付を受け入れる基金を設置して、複数の政策メニューを用意します。市民はその複数の政策メニューの中から政策を選択すると同時に財源を寄付することで、市民ニーズの高い政策を実現することができるという市民協働の政策ツールです。複数の候補から政策を選んで投票することから、「寄付による投票」と名付けられています。市民の立場から考えると、自分の寄付が一般財源に組み入れられて何に使われているのかわからないというよりも、用途を選択できる方が魅力的です。さらに積極的に考えると、多くの方々を惹きつける政策メニューを示す事ができれば、国内どころか、海外からも寄付を獲得することも夢ではありません。ふるさと納税が今年の4月からはじまり、寄付税制が拡大されたことで、住民税額の約1割を上限として、寄付額から5千円を除いた額が住民税より差し引かれるようになりました。この仕組みを導入すると、簡単にいうと市民は5000円多く税金を払うことで、自分が行なって欲しい政策を積極的に選択できるようになるのです。市民と政策を近づける新しい取り組みを提言します。

(続き)

福祉サービス従事者の確保について

(1)各分野の就業データとして総数、各分野の数、男女比、正規・非正規比、入職・離職者、平均賃金などを把握しているか。

(2)積極的な人材確保対策をどう考えているか。

障害者福祉、子ども福祉、高齢者福祉とある中で、特に高齢者の介護従事者の労働力確保については、これから需要が伸びていくのに、なり手が少なくなっていくと懸念されます。厚生労働省は2004年に約100万人だった介護従事者が2014年には140~160万人必要になると見込んでいます。国は、福祉人材確保指針の見直し、福祉人材確保法の制定を行ないましたが、どのくらい実効性があるのかはまだ、見えてきません。

では戸田市において問題はあるのか、ないのか。あるとしたらどこが問題で、どう対処する必要があるのでしょうか。財源も限られているなか、どう切り抜けるのかも考えて行かなくてはなりません。そのためには、まず正確なデータを掴んだ上で、最善の対策を考えてそして政策的に判断していく必要があると思います。

賃金などの処遇、そして職員の質向上についても、人材の確保という切り口で問うていきます。

議会を傍聴しに来て下さい!!

・すがわらの質問は9月10日の午後2時頃です。

議会は戸田市役所の7階にあり、8階には53席(車いす用2席)の傍聴席があります。入口前の受付簿に、住所・氏名等を記入するだけで傍聴できます。

聴覚障害者の方は手話通訳による傍聴もできます。

常任委員会及び特別委員会も傍聴できます。

本会議のライブ中継をしています。開会時間は午前10時00分となっております、5分前から接続が可能となります。HP <http://www.city.toda.saitama.jp/9/8548.html>
議会事務局【電話:048(441)1800 内線524】

出張ミーティング

要請があれば、いつでもどこでもお伺い致します。市政に関すること、相談などジャンルは問いません。市政に対する鋭いご提案など、ありましたら、是非お待ちしております!

カンパ募集 (1口1円~)

地盤、看板、カバンなしのすがわらです。健全な民主主義、まじめな政治活動に、しがらみのないカンパを募集しております。

振込先 巢鴨信用金庫 西浦和支店 普通 3113812

スガワラフミヒト コウエンカイ スガワラタカコ

(大変恐縮ですが、カンパをいただきましたら、ご一報下さい)

連絡はコチラへ

sawayaka@sugawarafumihito.com